

広瀬 寛 人

(無所属)

公契約条例制定の見解は

問 公契約条例の概念認識と研究、入札制度改革との連携は。

答 建設工事以外の警備や清掃委託に従事する労働者の賃金単価などが法令遵守しているかを点検して予算化し発注している。総合評価制度の導入・低入札価格調査制度の継続実施により、労働者賃金抑制に繋がらないよう公契約の趣旨を踏まえ公正な入札制度の実現に取り組む。

標識整備の方向性は



国際標準規格と日本の一時停止標識

問 道路標識の国際化、案内標識の国際化対応への方向性は。

答 外国人が交通事故を防ぐために認知できる道路標識の機能が重要と認識している。市内で発生している外国人による交通事故発生状況を正確に把握は困難な状況である。外国人観光客が多く来訪する市町村との情報交換は、なされていない状況である。全道・全国的な課題として整理する必要と判断したときには市長会や町村会と連携して国への要望を検討する。観光案内板が整備される時は、一定の統一性も持った方向性を尊重して整備したいと考える。

景観行政への取り組みは

問 景観条例の重要性を認識し総合計画に位置づけして、都市計画マスタープランと連携すべきと考えるが見解は。

答 本市が景観行政団体となつて適正な制限下で整備や保全を図るためにも総合計画策定において検討すべき課題と認識する。都市計画マスタープラン改訂に良好な景観形成に向けた取り組みを進めている。

宮田 均

(無所属)

パソコンの使用状況は

問 違法コピー等、道庁などの問題があるが、富良野市は大丈夫なのか。

答 職員に配置されているパソコンには、機能上制限をかけ、ソフトをインストール及びコピーはできない状況にあり、違法コピーはない。

問 ウェブサイト閲覧などの制限と管理はどうしているのか。

答 特に制限していない。業務目的外的利用を禁止し、周知している。

ネーブルタウン構想の今後は

問 この構想における市の役割分担は。

答 再開発準備会の事業の推進に向け、国・道・市関係部局などとの連絡調整、事業情報提供や事務処理の助言等を行う。

民生委員児童委員の今後は

問 少子高齢化、一人暮らしなど、時代背景の中で大変な仕事と認識しているが、報酬を含め今後の方向性、後継者不足など改善策について伺う。

答 社会調査・相談・情報提供・連絡通報・調整活動・生活支援・意見具申などの活動をしている。原則報酬は支給されないが、本市は社会事務嘱託員として委嘱しており、その報酬額は、他類似都市と比較しても妥当な額と認識している。

【その他の質問】

- ◆ 駅前開発について
- ◆ 行政改革について
- ◆ 小中学校の適正な配置について
- ◆ ふらのっ子らしい子供を育む教育について



パソコン事務風景